

STU-EAST

STI サービス連合
サービス・ツーリズム産業労働組合連合会 東日本地方連合会

13 - 01

2013.09.04

東日本地連ニュース

〒160-0002 東京都新宿区坂町28-6 坂町Mビル2階

TEL : 03-5919-3151 FAX : 03-5919-3298

http://www.net-stu.com/east-j E-mail: higashi@net-stu.com

東日本地連 第9回定期大会 開催報告

去る8月26日(月)にANAインターコンチネンタルホテル東京にてサービス連合東日本地連第9回定期大会を開催しました。

大会の議長団には佐野代議員(帝国ホテル労働組合)、青木代議員(近畿日本ツーリスト労働組合)の両名を選出し議事を進めました。日本労働組合総連合会東京都連合会より 大野会長・傳田労働局長、関東交通運輸産業労働組合協議会より 生田副議長、サービス連合本部より 後藤会長にご来賓としてお越しいたごき連帯と激励のご挨拶をいただきました。

今大会では「2011～2012年度 活動の振り返り」「2013～2014年度 活動方針」を中心に審議され、「2012年度決算報告・会計監査報告」「2013年度予算」とあわせ採択されました。



池田副議長 開会挨拶



(左)青木議長・(右)佐野議長



岡田議長 地連代表挨拶



来賓挨拶

日本労働組合総連合会東京都連合会
大野会長



来賓挨拶

関東地方交通運輸産業労働組合協議会
生田副議長

大会で確認された「2012～2013年度 活動方針」概要は以下の通りです。

組織・執行体制

執行委員会

地連の執行機関として確実な執行活動をおこないます。加盟組合との組織対応、専門委員会(後述)の担当を地連役員全員で分担しおこない、組織全体での運営体制を構築します。開催回数は執行課題の対応スケジュールに鑑み9回とします。

四役会議

事務局機能として毎月1回(執行委員会と同月分は同日)開催し、執行委員会への議案作成に反映します。

2011～2012年度に設置した「組織担当四役会議」は、「組織拡大対策委員会」と改め専門委員会として位置付けを明確化します。

専門委員会

円滑な事務局運営のために「組織拡大対策委員会」「政策委員会」「文化厚生委員会」の3つの専門委員会を設置します。

2011～2012年度に設置した「ワーク・ライフ・ハーモニー専門委員会」の活動領域は「政策委員会」および「文化厚生委員会」に移行します。議長・事務局長は下記全ての専門委員会に横断的に参加し、事務局運営との調整をおこないます。また各専門委員会の諮問会議として必要に応じて小委員会を設置・開催することとし、加盟組合に対しても参加を要請していくことを検討します。

業種別委員会

加盟組合が地連活動に参画する基幹会議として「ホテル・レジャー委員会」、「観光・航空貨物委員会」を設置し年間6回開催します。

うち1回を「合同・拡大代表者会議」とし、東北支部構成加盟組合も参加対象に含め開催します。地連役員で構成する「業種別運営委員会」を執行委員会同日に開催し、執行課題への対応を含め円滑な運営に努めます。また、組織活動や産業政策への取り組みなど両業種間の共通課題議論もさらに推進していきます。

東北支部

東北地域の加盟組合を対象に業種別委員会に準ずる基幹会議として「ホテル・旅館業委員会」「旅行業委員会」を設置します。

東北支部全体として一体運営を推進することを踏まえ、年間5回開催のうち3回を合同開催とします。東北支部長は地連事務局局長が兼務し、東北地域加盟組合選出の地連役員とともに円滑な運営に努めます。

具体的な執行課題

組織拡大

(1)企業内組織拡大(過半数組織の実現に向けた支援)

2011～2012年度に進めてきた“モデル取り組み組合”2組織と協働した取り組みを継続し、その総括・成果を踏まえ新たな“モデル取り組み組合”の設定も検討していきます。

(2)未組織・未加盟組合の加盟促進

本部の活動と連動し、主体的に未組織企業・未加盟組合の情報収集に取り組み、本部主催の対象企業との交流会などにも可能な限り参加協力をしていきます。

組織対策

東日本地連が標榜する「加盟組合に一番近い産別機能としての活動」を体現することを目標に地連役員全員が窓口となり各加盟組合との日常活動の情報共有に努めます。

加盟組合より要請があった場合は各加盟組合を訪問し要請内容に基づく情報の提供をおこなう他、各加盟組合執行部との意見交換をつうじて加盟組合の活動方針や活動状況の理解・共有に努めます。

組織強化

各加盟組合内の主体的な組織強化を支援するため、産別・地連組織の特徴を踏まえた組織間交流、次世代役員育成、地域活動の取り組みを検討・実施していきます。各加盟組合執行部・組合員向けの教育・学習活動の支援についても、地連役員の講師派遣や地方連合会等が実施する教育・学習機会の情報発信をおこないます。

政策提言活動

地方交運労協(関東・東京・東北の各地方交運労協)および連合新潟をつうじ、働く者の声を反映した観光政策提言をおこないます。

航空貨物業における政策提言は、本部「航空・貨物委員会」が主管・設置する「東日本地域協議会」と連携して取り組みます。

また、サービス連合として中期的な目標としている「地域観光政策の策定」に向けた準備に着手します。

労働環境課題についてはこれまで「ワーク・ライフ・ハーモニー活動」として取り組んできた「長時間労働対策」、「男女協働推進委員会」の活動を継承・発展させ、労働環境全般について議論・学習の取り組みをおこないます。

業種別委員会

開催回数は「ホテル・レジャー委員会」、「観光・航空貨物委員会」ともに年間6回とし、両業種間の連携・交流の促進や共通課題議論の機会設定を目的に「合同・拡大代表者会議」及び第2回(12月予定)を同日・同会場開催とします。

(1) ホテル・レジャー委員会

業種別委員会の基本的機能である「報告」「情報交換」を密におこない、さらに充実した議論が出来るよう運営の工夫をおこないます。

(2) 観光・航空貨物委員会

加盟組合間の情報共有・交換、また共通課題への解決に向けた取り組み事例の報告を通じ、加盟組合の課題解決につながる場にするとともに、産業政策課題や職種別課題をテーマにした学習会や講演会を実施し、政策提言活動にも取り組んでいきます。

(3) 職種別交流会

各加盟組合の組合員を対象とし年間3～4回開催します。業種や職種に付随する個別課題の抽出・共有を企図としてきたこれまでの考え方に加え、両業種の共有課題も考慮した開催内容を検討します。地連(サービス連合)が主催することの特徴を反映し、加盟組合員にとって加盟組織・業種をまたいだ交流・意見交換の機会となるよう努めます。

東北支部

東北支部全体の一体運営を基本的な考えとして継続しつつ、各構成加盟組合の組織事情を勘案し会議の開催回数・場所を見直します。

(1) ホテル・旅館業委員会

年間4回(3回は構成3組合の持ち回り、および仙台市内での旅行業委員会と合同)開催とします。さらに、年度最終回は旅行業委員会との合同開催を検討します。ホテル・旅館業委員会の場合を通じ、構成3組合が共通課題である組織体制・組織活動の強化を推進することができるよう、地連事務局も連携し委員会運営にあたります。

(2) 旅行業委員会

年間5回(主に仙台市内での平日業務終了後)開催とします。年度最終回はホテル・旅館業委員会との合同開催を検討します。各構成加盟組合の共通テーマ議論や取り組み事例報告の年間議事計画を継続し、限られた時間の中でより効率的な情報交換・共有を目指します。

全体学習会

地連活動の基軸である「組織活動」および「産業政策活動」を中心に、地連が主体となって取り組むべき課題をテーマとした全体学習会を「新春学習会」(1月予定)および「合同・拡大代表者会議」(6月予定)にて実施します。

広報・宣伝活動

「地連ニュース」を刷新し、発刊目的を地連の活動告知・報告に限定し発信していくこととし、これまで掲載してきた各種サービス情報は文化厚生活動の一環として整理し、「福利厚生情報」として発信していくこととします。

文化厚生活動

新たに設置する「文化厚生委員会」を中心に取り組みます。

(1) 組織間交流・地域活動

地連が主催・実施することの特徴を活かした組織間交流活動(レクリエーション等)を検討・実施します。広範な活動エリアを受け持つ東日本地連の活動をより多くの加盟組合員に伝え、またその相互交流・理解による組織連帯を図ることを目的として地域活動(地区交流会等)を開催します。

(2) サービス情報

各種イベントチケット情報など加盟組合員個人向けのサービス情報を「福利厚生情報」として発信します。取り扱い情報は一定の基準を設け、執行委員会で判断します。

社会貢献活動

サービス連合全体の社会貢献活動への取り組み参画を基本としつつ、前述の組織間交流活動(レクリエーション等)との連携も視野に入れ、地連役員を中心に身近にできる活動の実施を検討します。

共闘活動

サービス連合は、連合が掲げる「働くことを軸とする安心社会」の実現に向けた取り組みへの参画を運動方針に掲げています。東日本地連としてもその方針のもと、地方連合会や地方交運労協など関係する共闘組織活動へ参画していきます。

2013秋闘・2014春季生活闘争について

本部方針の周知徹底と加盟組合との情報共有を取り組みの主軸とし、組織対策・組織強化活動の観点も踏まえ業種別委員会、東北支部委員会等を通じて対応していくこととします。

サービス連東日本地連 2013-2014 年度 役員一覧

本大会において実施された役員選挙において、以下の役員が選出されました。

議 長	再任	岡 田 英 嗣	I H G ・ A N A ホテルズ労働組合連合会
副 議 長	再任	岡 野 一 徳	ホテルニューグランド労働組合
副 議 長	新任	後 藤 啓 之	帝国ホテル労働組合
副 議 長	再任	廣 末 仁	都ホテルズ労働組合 (都ホテル東京支部)
副 議 長	再任	池 田 剛	JTB グループ労働組合連合会 (JTB 首都圏地域労働組合)
副 議 長	再任	関 口 英 人	近畿日本ツーリスト労働組合個人本部
副 議 長	再任	平 松 敬 史	日本旅行労働組合 (東日本地方本部)
事務局 長	新任	小 島 哲	専従/近畿日本ツーリスト労働組合
副事務局 長	再任	今 木 重 光	藤田観光労働組合 (新宿ワシントンホテル分会)
副事務局 長	再任	稲 吉 雄 大	京王観光労働組合
副事務局 長	新任	宮 澤 真 里	東武トラベル労働組合
執行委員	再任	藤 原 誠	サンルーラル大潟労働組合
執行委員	再任	松 本 幸 二 郎	芝パークホテル労働組合
執行委員	新任	濱 中 理 行	立川ワシントンホテル労働組合
執行委員	新任	袴 田 憲 二	東京ベイヒルトンインターナショナル労働組合
執行委員	再任	田 島 俊 朗	阪急阪神ホテルズ労働組合
執行委員	再任	須 貝 隆 幸	箱根地域労働組合連合会 (箱根パークス吉野労働組合)
執行委員	新任	山 口 淳	近畿日本ツーリスト東北労働組合
執行委員	再任	尾 神 雄 樹	阪急阪神交通社グループ労働組合連合会 (阪急交通社労働組合)
執行委員	再任	前 野 登	名鉄観光サービス労働組合
執行委員	新任	寺 門 崇 之	トップツアー労働組合 (東京地方本部)
会計監査	新任	二 宮 昭 平	東京ロイヤルホテル労働組合
会計監査	新任	長 谷 部 政 紀	京急観光労働組合

なお、本大会をもちまして退任されました役員の皆さんは以下のとおりです。

前 ・ 副 議 長	小 俣 国 男	帝国ホテル労働組合
前 ・ 事務局 長	野 村 宗 嗣	専従/JTB グループ労働組合連合会 (JTB 首都圏地域労働組合)
前 ・ 副事務局 長	栗 柄 貴 志	東京ヒルトンインターナショナル労働組合
前 ・ 副事務局 長	松 本 忠 夫	東武トラベル労働組合
前 ・ 執行委員	三 好 貴 晴	東京ベイホテルオークラ労働組合
前 ・ 執行委員	佐 藤 大 輔	JTB グループ労働組合連合会 (JTB 東北労働組合)
前 ・ 執行委員	小 西 徳 子	トップツアー労働組合 (東京地方本部)
前 ・ 会計監査	原 田 元 彦	鴨川グランドホテル労働組合
前 ・ 会計監査	内 田 浩 平	京成トラベルサービス労働組合